

市民の声が市政を動かしています！



宣言解除後も、感染防止と暮らし応援を！



新型コロナウイルス感染症対策を国民・久喜市民一体で進めてきたこともあり、陽性者の発生が減少してきました。国は「緊急事態発令」を解除しました。この間、議員団は、関係者や市民から聞き取り、相談を重ねてきました。市長に対して3回にわたり要望してきたことの多くが実現してきました。今回、久喜市のコロナ対策の一部を紹介いたします。

- ☆ひとり親家庭の児童一人に3万円を支給します。
- ☆児童手当支給世帯児童に一人1万円を支給。
- ☆市営住宅の家賃減免をします。2分の1から全額（勤め先の事業縮小や収入の減少の時）



楽しい放課後児童クラブ

- ☆収入が大幅に減少した場合、市民税などを1年間の徴収猶予をします。
- ☆国保税、コロナ起因での減免申請を受付けます。
- ☆軽自動車税の2019年度減免の人に減免の申請用紙、返信用封筒を送付
- ☆放課後児童クラブに受け入れている児童への弁当代2000円補助します。
- ☆PCR検査センターを久喜地区近隣で開設に向けて検討中です。
- ☆市内事業者に受注機会の確保のため、早期発注をします。
- ☆市保有のマスクを医療機関や福祉施設などに12万枚配布しました。
- ☆給食用デザートを放課後児童クラブに配布。
- ☆市水道部所有の消毒液（次亜塩素酸ソーダ）を支給。

夏・冬休みと土曜日授業

夏季休業日は8月1日から8月16日まで、冬季休業日は12月26日から1月5日までとしています。更に9月から3回～6回の土曜日授業も予定しています。

（尚、感染状況によって変更があります）

県立・市立図書館は

5月20日から臨時休館前に予約をし、用意ができた資料のみの貸し出しを行っていますが、6月1日より再開に向けて準備中ですが具多的な内容は、決定次第お知らせするとのことです。

また、公民館や他の施設も6月1日より再開予定ですが、屋内プール、トレーニングジム、大規模集客施設などは県や、近隣市町の状況を鑑み、再開時期を慎重に検討するとしています。

オンライン学習の取り組み

現在小中学校34校中25の学校でオンライン学習が行われており、8～9割の児童生徒が参加しています。

端末がなく、授業に参加できない家庭が、約300人ほどいましたが、事業者から300台のタブレット端末の提供があり、対応、児童生徒は全員参加できるようになりました。

分散登校から通常の学校生活へ



晴れて1年生！

今後の円滑な学校再開へ繋ぐための段階的な取り組みとして、分散登校が始まりました。尚、感染症対策として、家庭と連携した毎朝の検温や、教室における3つの密を徹底的に避けるなどとしています。

【準備段階】

- ・登校日 5月22日 25日 26日 27日 28日 29日

- ・各学級を2～3のグループに分け、交互に3日登校する。

- ・原則午前中3時間程度とし、給食は提供しない。

【第1段階】6月1日～6月5日

- ・学級を2分割して午前・午後の分散登校で、全児童が毎日登校

- ・簡易給食（牛乳とパン、またはおにぎり）

【第2段階】6月8日～6月12日

- ・全学年が午前中授業 ・6月11日より通常給食

【第3段階】6月15日～ 通常授業